

## 出会いから出産までを応援!

### 出会いのイベントを補助 NEW

市民が企画する独身男女が集うイベント(バーベキュー、スポーツ大会など)、**最大30万円**を補助し、男女の出会いのきっかけ作りを応援します。  
(採択条件あり)



協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 男女の不妊治療費の助成

県の特定不妊治療費助成に加え、**最大10万円**を助成します。

保健課 ☎0247-81-2271

### 妊産婦健康診査費用の助成

妊産婦健康診査費用(15回)に加え、産後1か月健診の費用も助成します。

保健課 ☎0247-81-2271

### 妊娠中の医療費を助成

妊娠4か月の月から分娩の月までの保険診療の自己負担分を**全額**助成します。

保健課 ☎0247-81-2271

### 子どもの医療費が無料

0歳から18歳までの子どもの保険診療の自己負担分を全額助成し、子育て世代の経済的な支援を実施しています。

保健課 ☎0247-81-2271



### 出生祝い金の支給

出生祝い金**5万円**を支給します。(田村市に1年以上お住まいの方)

社会福祉課 ☎0247-81-2273

### 子どもたちの健やかな成長を支援 NEW

幼児を対象に健診時のフッ素塗布及び歯科医院で行うフッ素塗布助成券を支給します。

保健課 ☎0247-81-2271

### 楽しみながら取り組む健康行動への支援 NEW

健診受診や運動の継続等でスタンプを集め、達成者には景品を贈呈。楽しく行う健康づくりを支援します。

保健課 ☎0247-81-2271



## 企業様へのサポートもあります。

### 森を保全しながら木材を活用 NEW

木質バイオマス発電やCLT(直交集積板)製造など豊富な森林資源の活用は、森林の適切な整備と保全につながり、森林の多面的機能の発揮がなされます。また、林業の新たな産業の創出により林業事業における雇用の拡大を図ります。



商工観光課 ☎0247-81-2136

農林課 ☎0247-81-2511

### 国税・地方税に対する税制優遇

市内の復興産業集積区域で対象事業を行う事業者は、税制上の特例措置が受けられます。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 対象地域で設備投資を行う事業者に対する補助

補助対象業種の企業が行う設備投資にかかる費用の一部を補助します。(投下固定資産額等に条件あり)

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 土地・建物の取得を伴う設備投資に対する補助

市内の対象地域内で、土地・建物の取得を伴う設備投資をする企業に、費用の一部を補助します。(投下固定資産額等に条件あり)

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 固定資産税相当額をキャッシュバック

雇用の拡大を促進し産業の振興を図るために、市内への新たな工場の立地、更には工場を新設又は増設した企業の新様に対して、一定期間、その工場に係る固定資産税額相当額を奨励金として交付します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 産業団地の整備 NEW

大越町に産業団地を整備し、企業を誘致し雇用の場を創出します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 空き工場等の情報提供 NEW

遊休民間施設に、企業や新たに起業する事業者を誘致します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 遊休公的施設の利活用の推進 NEW

利用されなくなった校舎などの利活用を推進します。

財政課 ☎0247-81-2118

### 買い物弱者に対する支援 NEW

移動販売のエリア拡大を支援し、買い物弱者の利便性の向上を図ります。

商工観光課 ☎0247-81-2136



# 子どもがすくすく育つまち ふるさと・たむら

子どもを産みたい・育てたい、一緒に暮らしたい。そして仕事も大切にしたい…。  
田村市はそんなあなたの思いを応援します。あなたの子育てを充実の制度でサポート。  
豊かな自然と充実した支援で子どもがすくすく育つ田村市を、新しいふるさとしませんか？



## 田村市地域創生総合戦略の概要

田村市では人口減少を最小限に食い止め、地域経済の縮小を克服するとともに、20年、30年先を見据え、将来を担う子どもたちの未来を創造するために「田村市地域創生総合戦略」(以下「総合戦略」)を策定しました。総合戦略では「産業振興」「定住・雇用」「子育て・少子化」の3本柱を重点項目として位置づけ、28の施策を実施することで、田村市の子どもたちに「未来の見えるまちづくり」を推進します。20年、30年後に田村市の子どもたちが「誇れるまち」となるために必要な目標の実現を目指し、田村市の産官学金労言の全分野が連携、協力し、総合戦略を実施していきます。

産業振興	若い世代を中心として、安心して働けるための産業振興と雇用の場の創出	それぞれの課題解決に向けた5年間で達成すべき具体的な施策を策定	数値目標 従業者数 20,000人
定住・雇用	各地域における定住促進、農山村をはじめとした地域における日常生活機能維持およびネットワーク構築		数値目標 市外からの転入者数 1,000人/年
子育て・少子化	若い世代が希望に応じて、結婚、出産、子育て、働き方ができる環境づくり		数値目標 合計特殊出生率 1.63

※PDCA(Plan, Do, Check, Action)サイクルを導入し、施策の実施状況及び成果の検証を毎年行います。

詳しい内容やご不明な点がございましたら、メニュー記載の担当課にお気軽にお聞きください。

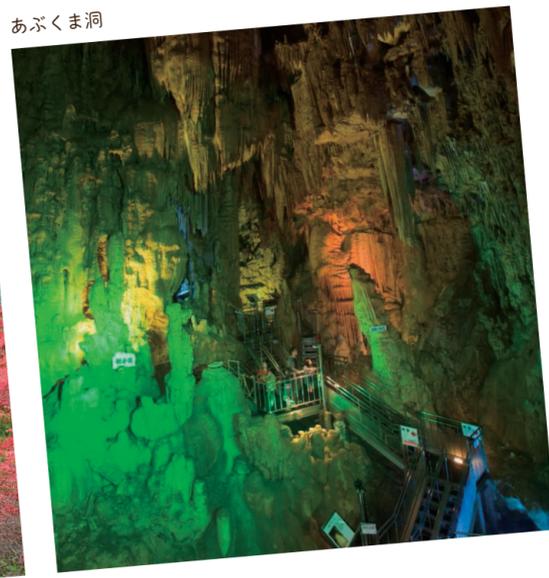
お問い合わせ 田村市役所 〒963-4393 福島県田村市船引町船引字畑添76番地2 総務部協働まちづくり課 ☎0247-81-2135  
田村市ホームページ <http://www.city.tamura.lg.jp/> パンフレットの内容は、平成28年4月現在のものです。最新情報はホームページをご覧ください。

たむらし  
福島県田村市

高柴山



あぶくま洞



## 福島県田村市って

阿武隈高原のほぼ中央に位置する田村市は、美しい青空と緑豊かな自然に恵まれ、平安時代の武将「坂上田村麻呂」の伝説が多く残る歴史と文化の薫る高原都市です。阿武隈山系が南北に走り、大小の山々によって丘陵起伏が縦横に連続する地形で、これらの山岳を源流とする大滝根川や高瀬川など、多くの河川が地域を流下しています。国内有数の鍾乳洞である、「あぶくま洞」や「入水鍾乳洞」をはじめ、ハイキングスポットである「高柴山」の3万株のつつじなど、数多くある天然の造形美は訪れる人の心を魅了します。また、豊かな自然環境を活かした観光施設が整備され、四季折々に開催される様々な祭りやイベントは、歴史・文化ともに田村市の魅力となっています。笑顔があふれる魅力いっぱい「あぶくまの人・郷・夢を育むまちへはつらつ高原都市 田村市へ」へぜひお越しください。

### 市までのアクセスと所要時間

**東北新幹線→磐越東線 利用の場合**  
東京駅から郡山駅まで約1時間20分、郡山駅から磐越東線で田村市役所(船引駅)まで35分

**東北自動車道→磐越自動車道 利用の場合**  
郡山J.C.Tから磐越自動車道で船引三春I.Cまで20分、小野I.Cまで30分 常磐富岡I.Cから市内まで40分



都路灯まつり



牧野のひまわり

## 暮らしを応援!

### 転入者の空き家リフォームを応援します

NEW 移住

市外から転入する方を対象に、空き家バンク物件のリフォーム費用を最大60万円支援します。(採択条件あり)

※県外から転入する方は、県のリフォーム補助(最大190万円)も合わせて活用可能です。

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135



### 転入する子どもを応援します

NEW 移住

市外から転入する子育て世帯に、転入応援金として子供(15歳以下)1人あたり5万円を支給します。(採択条件あり)

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 空き家・空き地情報バンク

空き家・空き地の売却・賃貸情報を提供、住宅需要にお応えします。

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### Uターン引越し費用を補助

NEW 移住

田村市出身(40歳以下)の独身女性及び起業する人の子供(15歳以下)を持つ世帯に対し、市外からの引越し費用の1/2(上限10万円)を支援します。(採択条件あり)

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135



### 子育て世代の定住化を応援します

NEW 移住

●市外から転入する子育て世代(15歳以下の子を持つ世帯)の転入から3年以内の住宅を新築した場合に、100万円を補助します。

●子育て世代が、3世代同居を目的に市内の実家をリフォームした場合、子供(15歳以下)1人あたり10万円を支給します。

●市外から転入する子育て世代の、空き家バンク物件のリフォームに、空き家リフォーム補助に加え子供(15歳以下)1人あたり10万円を追加支援します。

(上記、3件共に採択条件あり)

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 住宅用太陽光設備等の費用を補助

住宅用新エネルギー利用機器(太陽光、太陽熱、ペレットストーブ)の導入に最大8万円の支援をします。

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 合併処理浄化槽設置等の費用を補助

合併処理浄化槽の設置、単独処理浄化槽又は汲み取り便槽からの転換に、費用の一部を補助します。(公共下水道の事業認可区域外に限る)

下水道課 ☎0247-81-2512

## 子育てを応援!

### 保育料が無料

3歳児以上の子どもが市立保育所や私立幼稚園に入所・入園する場合、保育料と入園料は無料です。

私立のこども園や認可外保育施設の入所時にも助成しているほか、学童保育や預かり保育も無料です。

社会福祉課 ☎0247-81-2273



### 子育て支援奨励金

保育所等に入所していない3歳児から5歳児までの児童に教材費等の購入を支援しています。

社会福祉課 ☎0247-81-2273

### 事業所内保育施設の整備

子育てを応援する事業所の保育施設の整備を支援します。

社会福祉課 ☎0247-81-2273

### 保育サービスの向上

保護者のニーズに対応し待機児童の解消など、保育環境の整備を推進します。

社会福祉課 ☎0247-81-2273

### 放課後の子ども預かり

放課後子ども教室終了後も、お子さんを引き続き預かりする体制を整備していきます。

社会福祉課 ☎0247-81-2273

### 放課後の児童の安心安全な居場所づくり「めだかの学校」

小学校の施設を利用して、放課後の児童の自由な活動や健全育成に取り組みます。

生涯学習課 ☎0247-81-1215

### 「地域みんなが学校応援団」学校を支援する地域ボランティア活動

地域住民の子育て応援者を学校等へボランティアとして派遣し、教育活動の充実や地域の教育力向上を図ります。

生涯学習課 ☎0247-81-1215

### 中学生の海外派遣研修

姉妹都市のアメリカオハイオ州マンスフィールド市に中学生を派遣し、ホームステイ研修を実施しています。

学校教育課 ☎0247-81-1214

### 高校生のアメリカ留学支援

高校生のアメリカ留学(1年)費用(渡航費・学費・滞在費)を支援します。

教育総務課 ☎0247-81-1213

### 奨学金制度

高校生、短期大学生、大学生、専門学校生を対象に奨学金の貸し付けを行っています。

教育総務課 ☎0247-81-1213



カブトンファミリー

## しごとを応援!

### 田村市での就農や定住のチャレンジをサポートします

NEW 移住

お試し「就農」や「定住」にチャレンジする人に、家財道具やインターネット等が整備されたチャレンジハウス(1戸建て)を家賃無料でお貸しします。(H28年夏開所予定)

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135 農林課 ☎0247-81-2511



### 都市農村交流の活性化(グリーン・ツーリズム)

都市農村交流を目的としたツアー等を企画し、田村市を訪れる交流人口の拡大を図ります。

農林課 ☎0247-81-2511

### たむらの特産品を全国にPR

特産品のPR活動により、市内外への認知度を高めます。

農林課 ☎0247-81-2511

### 6次化商品の販路開拓をサポート

6次化に関する情報提供等から商品の品質向上・販路開拓まで一貫してサポートします。

農林課 ☎0247-81-2511

## その他

### 市民提案型まちづくり事業の補助

NEW

優良なまちづくり事業に対し、初年度は最大30万円の支援を行います。(審査会での採択が必要)

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 生涯学習等複合施設の整備

市民の新たな交流の場として船引公民館、図書館をリニューアルし、市民の憩いの場を創出します。

協働まちづくり課 ☎0247-81-2135

### 新規就農希望者を全面的にバックアップ

NEW

ワンストップで就農相談から営農研修まで就農定着をサポート。就農希望者の不安を解消し、就農の実現まで全面的にバックアップします。

農林課 ☎0247-81-2511

### 空き店舗を活用した、起業しやすい環境整備

NEW

空き店舗データベースにより、店舗探しの利便性の向上を図ります。また、改装費及び賃借料の一部を支援します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 起業支援

NEW

資金借り入れ時の信用保証費及び利子の一部を補助します。また、起業のためのセミナーを開催します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 職場体験の実施

NEW

新卒者が職場体験できる環境を整備し、地元企業への就業を促進します。

商工観光課 ☎0247-81-2136

### 求人情報の提供

NEW

ハローワークと連携し、転入者及び子育て世代の母親、高齢者などの雇用情報を提供します。

商工観光課 ☎0247-81-2136



小沢の桜



星の村天文台



NEW 平成28年4月から開始する事業です。

移住 市外から移住した方が対象です。